

行ってきました～会員訪問！



11月の会員訪問は日立支部に所属する赤津猛さんの株式会社あかつきと内山庄栄さんの内山味噌店にお邪魔しました。赤津さんが経営するあかつきは2016年に創業、就労支援B型・A型事業所とグループホームの知的障がいを持つ方が利用する福祉事業を行っています。別法人で「あかつき工房」を設立され、干し芋の梱包商品化等を受注し、その一部を利用者さんの仕事とする事で同業の方々が悩まれる仕事を多角的に獲得しています。スタッフの働き方も常に工夫されていて、主婦の方が働きやすいシフトを心掛けていました。

内山さんが経営する内山味噌店では、昨年より取り組まれている「生食パン」事業を中心にお話を伺いました。通常のパン屋さんではAM2:00出勤で準備をしないと午前の販売には間に合わなくなってしまう、スタッフの負担が大きくなってしまうところを、工程を工夫することで、AM7:00の出勤が可能ということでした。「みそプリン」や「甘酒」など新事業や新商品を次々と成功されているように感じますが、失敗の方が多くと教えていただき、挑戦しつづける事が中小企業経営者の基本姿勢であると確認することができました。



令和3年新春賀詞交歓会のお知らせ

時代の劇的な変化に対応しながら
世の中にハッピーを生み出す男が茨城に再降臨！

記念講演 講師 **中野 愛一郎氏** (株)イベント21 代表取締役社長
奈良県中小企業家同友会 副代表理事

- ◇日時 令和3年1月26日(火)18:00～20:00
- ◇会場 茨城県総合福祉会館1Fコミュニティホール
- ◇参加費 会場1,000円 Zoom1,000円

参加申し込み
お待ちしております



茨城同友会
会員数 **300名**

| 支部 | 日立支部 | 県央海浜支部 | 水戸支部 | 南西支部 | 県西支部 | ドラゴン支部 |
|-----|------|--------|------|------|------|--------|
| 会員数 | 37 | 27 | 112 | 66 | 27 | 31 |

12月8日理事会時点

No.294号 2020年12月31日

DOYU IBARAKI



発行：茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

第21期経営指針を創る会第3・4講

第21期経営指針を創る会の合宿が阿字ヶ浦クラブを会場に開催されました。コロナ禍ということもあり、マスク着用、検温やアルコール消毒、換気など感染対策を行った上での開催となりました。合宿では、受講生が自分自身と向きあいながら、経営理念を創るためのキーワードの洗い出しから始まります。各グループに分かれて、委員やOBが「自社は何業なのか」「何のために経営をしているのか」「これから会社をどうしていきたいのか」「目指すべきところはどこなのか」一つひとつ質問を繰り返しながら、受講生自身が答えを導き出していきます。

自分自身と向きあうのは、想像するよりもずっと大変なことです。ときには触れられたくないことに触れられて、弱みを指摘されて、悩みつまずき、立ち上がれないほど挫折を味わうこともあります。しかし、2日間を共に過ごした先輩経営者からのアドバイスを糧にして、悩んでは考え、悩んでは考えを繰り返して、導き出した経営理念は、自社の羅針盤として受講生を導いてくれるはず。2日間の合宿を経て、いよいよ1月16日(土)はプレ発表会が開催されます。

第21期経営指針を創る会プレ発表会のご案内

| | |
|---------|------------------------------------|
| 発表者 | (株)磯田オート(南西支部)【自動車整備(車検・修正販売)】 |
| 登坂 耕也 | (株)リレーション(県央海浜支部)【ガラス・防具・防水工事】 |
| 高村 尚志 | (株)あおば(南西支部)【介護事業・デイサービス】 |
| 宇田川 真由美 | (株)小宮造園(南西支部)【樹木の手入れ・植栽工事】 |
| 小宮 敦士 | (有)トツカフリスト(水戸支部)【生花販売・ウェディング・葬儀】 |
| 高岡 裕子 | (株)江戸てん(ドラゴン支部)【オリジナル基平・作業衣の制作・通販】 |
| 穴沢 あけみ | 大黒家(水戸支部)【創業・弁当・仕出し】 |
| 坪 雄一 | すず喜総合法務事務所(南西支部)【司法書士・土地家屋調査士】 |
| 鈴木 潤 | |

※進行によっては早めに終了する可能性があります。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を講じた上で開催する予定ですが、感染の拡大状況によっては開催方法を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
※1月16日(土)午前10時からです。遅れないように10分前にはお集まり下さい。

日程 2021年1月16日(土)10:00～17:00
会場 茨城県総合福祉会館3階 多目的ホール
水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545(福祉会館事務局)
主催 茨城県中小企業家同友会 TEL 029-243-8230(事務局)

例会等行事のお申し込み・ご連絡には[e.doyu]をご活用ください!!

例会開催のご案内などメールが届いていない方はいませんか?
IDやパスワードが分からなくなってしまった方はいませんか?
ぜひ一度ご確認をお願い致します。

<https://ibaraki.e-doyu.jp>



11月例会報告

日立支部



11月4日(水) 日立地区産業支援センターにて・zoom同時配信
報告者:吉澤幸太さん (有)エイトプランニングオフィス 代表取締役
『主軸はフォトスタジオ 事業定義でシフトアップ!』

日立支部の今年度共通テーマである「事業定義」を基に、(有)エイトプランニングオフィス 代表取締役 吉澤幸太さんに報告をいただきました。
写真館の激戦区である茨城県において、常に確固たる存在であり続けるエイトスタジオの歴史は写真業界だけでなく、全ての時流を読み、挑戦を続けるものでした。
その中で多種多様に進化し続けていても、違和感がない理由は『フォトスタジオ』で創業し、軸をそこからぶらさずに、お客様に「幸せ」を提供する事の為に社内の体制づくりも行ってきているからでした。
G討論では「事業の強み」をテーマに、発表にて「商品は事業ではない」という意見がありました。
それを踏まえて、自社業界を変貌について、常に正しく理解し、事業の軸をぶらさずに、提供方法を検討し、挑戦しつづける必要があると確認いたしました。
最後に写真業界出身ではない吉澤さんに代表が変わり、エイトスタジオさんにも変化があると思いますが、それは「エトワ(あなたに)」の追求であることは間違いありません。
(レポート:白土 正博さん)

県央海浜支部



11月20日(金) 常陸太田市商工会館にて・zoom同時配信
報告者:白土 正博さん (同)パーソナルエイド 代表社員
『自己変革から会社の新たなビジョンへ！
自己姿勢⇒経営姿勢⇒経営理念』

10年前に二人で創業したパーソナルエイド開業時、同友会先輩経営者の税理士さんと出会い「白土さん経営計画を立てていますか？経営理念はありますか？」の問いかけ。経営のことなど何も知らずの社長が沢山の経営者との出会いやご縁で、気づきや学びを得て成長を10年。経営も黒字へ近づき5年10年後を見据えた経営計画を思い描いています。社長と経営者についてのグループ討論では、社長は富士山の頂上まで一人で先に行ってしまうけど経営者は社員と共に頂上を目指すことを考えるのでは？頂上を目指すために経営指針を作成し理念・経営計画・ビジョンを共有しながら共に成長できるよい環境をつくれるのが経営者なんじゃないかなという意見でまどまりました。
(レポート:鈴木 達也さん)

水戸支部



11月25日(水) 茨城県総合福祉会館にて・zoom同時配信
報告者:高橋啓介さん 建築工房 アーテック
『届け!ニューフェイスの本音。~同友会ばっち救出作戦~』

11月例会は「届け!ニューフェイスの本音~同友会ばっち救出大作戦~」と題して、建築工房アーテックの高橋啓介さんにご報告頂きました。今回は会歴2年目の高橋さんから「同友会に想うこと」を正直にお話し頂き、現在茨城同友会でも大きな問題となっている「会離れ」や「退会」をどう食い止めていけばいいか。また、新入会員や暫く会を離れている会員さんがどんな想いで会に参加してくれているのかをもう一度立ち返って考えて頂く機会とさせて頂きました。高橋さんからは新入会員の率直な想いを。またグループ討論の中では古参会員や少し会を離れてしまった会員さんからの「意外」な想いを伺うことができました。仲間づくり委員会として今回皆さんから出た意見は非常に興味深く、また今後の同友会の活動に非常に参考になる内容になったのではないかと思います。今後定期的にこのような機会を作って更なる支部・茨城同友会の飛躍に繋がればと思います。
(レポート:磯崎 俊哉さん)

南西支部



11月24日(火) つくば市役所コミュニティ棟・zoom同時配信
報告者:高野勝憲さん (株)ベストランド 代表取締役社長
『経営するとは課題克服の連続である!』

新型コロナウイルスの第3波の真ただ中で最も打撃を受けている飲食、宿泊業を営んでいるベストランドの高野さん報告して頂き、参加した多くの会員が勇気と共にまだまだ自社で取り組むことがあると感じた例会報告でした。
あえてコロナ禍を変化、改善の機会ととらえる!
1. Chance・・・絶好の機会
2. Challenge・・・挑戦する
3. Change・・・変化する
今回のコロナ禍で世の中の変化のスピードが早まっただけである。本来やらなければならぬことが前倒しになったと捉える!と考え取り組んでいる経営姿勢には共感を見習うべきと感じました。
コロナ禍に対して対症療法と原因療法を理解する。
コロナ禍への感染防止策等対応は対症療法であり、ポストコロナへ向けてのビジネスの仕組みを変える対応は原因療法!を常に意識して経営をする。
そして経営(者)にとって必要要件は理念、ビジョン、決断力、情報力、覚悟

十分条件は現場推進力、俯瞰的思考、想像力、仮説検証、速度感、テクノロジー・・・等必要条件・十分条件が今まで以上に兼ね備えなければならないと感じます。
特に今はトップダウンで決断力、情報力、速度感、テクノロジーへの取り組み重要である。
最後に「座して死を待つよりは、出て活路を見出さん」ではありませんが何もやらずにじっとしているなら、やるだけやってその中から取捨選択していくことでコロナ禍に打ち克つのではないのでしょうか。
明日への勇気を持ってチャレンジする。これが唯一の選択肢であると改めて考えさせられた高野さんの報告でした。
(レポート:物江 学さん)

県西支部



11月18日(水) zoom配信
『経営者はこのコロナ禍をどう思い、どう動く？
~新しい生活様式に沿った企業経営とは~』

県西支部では、経営者はこのコロナ禍をどう思い、どう動く?と題して、意見交換会を開催しました。
「新型コロナウイルス感染症」という言葉を初めて耳にしてからもうすぐ1年を迎えています。これまで世界で人類誰も経験したことのないこの事態に、わたしたちは今遭遇しています。誰もこの経験のない事態に絶対的得策・対応策はわかりません。そんな中で今回は、特に4月5月の緊急事態宣言発出中に大打撃を受けた支部会員の状況報告を受けて、これからのビジョンをどう描き、実践していくかについて意見交換を行いました。

コロナ禍で経営の動きをどめられたが、結局動かなければ何も始まらない。しっかりと経営計画を作り、攻めに転じて、自社の強みを前面に出した経営をしていくという結論が出ました。
同友会会員が学ぶ『労使見解』(中小企業における労使関係の見解)の冒頭「経営者の責任」という項目に“経営者である以上、いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して、経営を維持発展させる責任が経営者にはある。”という一説があります。つまり、こんな未知の事態だからダメだ!しょうがない!は通用しません。変化に順応し、経営を維持していくことが経営者の責任であるということ改めて感じる学び合いの時間となりました。
(レポート:斉藤 哲生)

ドラゴン支部



11月12日(木) zoom配信
報告者:穴沢あけみさん (株)江戸てん 代表取締役
『分析力と行動力でネット業界を生き抜く 穴沢流経営術!!』

冷静沈着、石橋をたたいて渡る。そんな第一印象のクールビューティ穴沢さん。恥ずかしい重要な数字もだすから、同友会会員限定で当日の参加者は10人ぐらいでいいから宣言しないで、と本人は言っていたのだけれども、蓋を開けてみればZOOM参加者合わせて30人強の大盛況でした。報告内容は、女性経営者だからこそ気づくような、女性が働きやすい時間帯や働き方の工夫がされていて穴沢さんの優しさが感じられるところや、とりあえずこれをやろうと決めた時の大胆な行動力に流石だなと感じさせられました。そして皆様に一番伝えたい、最大利益を得るためのパフォーマンスとチューニングとは?僕の解釈は、パフォーマンスとは自社を分析し利益の多い商品を洗い出し、優先的に売っていく。チューニングとは売り方に仮説を立て計画的に実行し分析し売り方のブラッシュアップを繰り返す。江戸てんはパフォーマンスとチューニングを実践し少数精鋭を育て1億円の売り上げを上げています、是非自社に落とし込み皆様も最大利益を上げて下さい。
(レポート:大木 範彦さん)